

# 530 レポート

第51号 2010年11月30日 発行

編集と発行 530 運動環境協議会

〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕

〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp> E-mail [530@city.toyohashi.lg.jp](mailto:530@city.toyohashi.lg.jp)〕



530運動環境協議会では、恵み豊かな環境を次の世代に引き継ぐため、今年も春の530運動実践活動を始め、530のまち環境フェスタや幼児環境教育訪問指導、駅前等のクリーンアップ大作戦など様々な活動を実施し、どの活動にも多くの方に参加していただきました。今後も豊橋市が530運動発祥の地にふさわしい美しいまちとなるよう活動を継続していきます。

## 530会員募集のお知らせ

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取組みを行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円、いずれも年会費で1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからもできます。

## 目次

- 530のまち環境フェスタ.....2
- 幼児環境教育訪問指導.....3
- クリーンアップ大作戦.....4
- 豊橋まつり.....4
- 春の530運動実践活動.....4

## 530のまち環境フェスタ

私たちが暮らす地球の環境に配慮し、今までの生活スタイルを見直すきっかけづくりとして地球環境、ごみ減量、省資源省エネルギー、リサイクルについて理解を深めることを目的として平成22年9月18日(土)に開催しました。

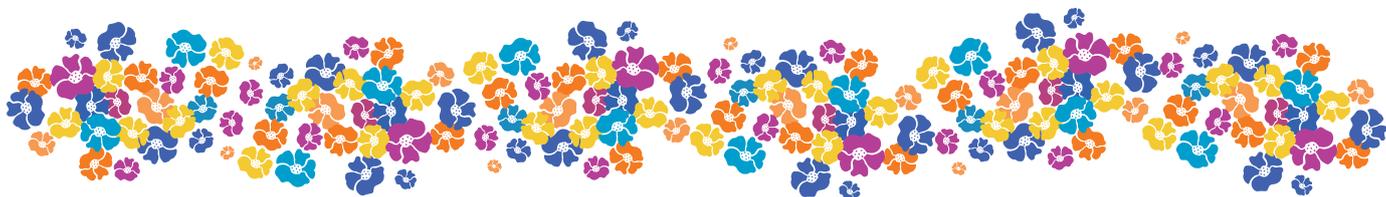
### 式典

小学4年生の清掃に関する作品の特選受賞者表彰、地域資源回収優良団体及び地域清掃活動等功労者の皆様へ感謝状を贈呈しました。

今年の環境フェスタでは、同日開催の「とよはし『バスの日』2010」と共同でのオープニングセレモニーを行いました。

### 530フェア

530運動環境協議会会員や豊橋市環境部によるごみの3R(発生抑制・再使用・再資源化)及び省資源・省エネルギーに関する展示等が行われました。また、市民広場ではごみとして出されたものを再生した自転車の抽選会も行われ、多くの方が抽選結果に一喜一憂していました。そして、隣の豊橋公園では、一般家庭から約100店の出店によるフリーマーケットが開催され、大変な賑わいをみせていました。



# 幼児環境教育訪問指導

530運動環境協議会では、平成16年度から幼保育園を対象として環境教育訪問指導を実施しております。今年は64園・約6,700人に参加していただきました。

年少児向けと年長児向けの2種類があり、年少児向けの授業では、人形劇の形式を用いて楽しみながら実際にごみの分別を行い、リサイクル品を示すことで、ごみの分別方法やなぜごみの分別が必要なのかを学んでもらっています。年長児向けの授業では、ごみの分別方法のおさらいから始めて、分別されたごみがリサイクルされる過程を学んでもらっています。その際、リサイクルの過程で生産されるフレーク、ペレット、ペットボトルからできた糸などの実物を見てもらっています。

また、今年の環境教育訪問指導では、100%電気の力で走る電気自動車で訪問させていただきました。電気モーターによる静かな走行や、排気ガスが出ないことなどを説明させていただきました。

最近の子どもたちにとっては、「リサイクル」や「ごみの分別」は当たり前ものになってきていると思います。環境に対する意識も高まってきており、今後も環境教育を行っていくことが、ごみについて考えるきっかけとなっていただければと考えております。



こじか保育園での環境教育の様子



## 豊橋才能教育幼稚園

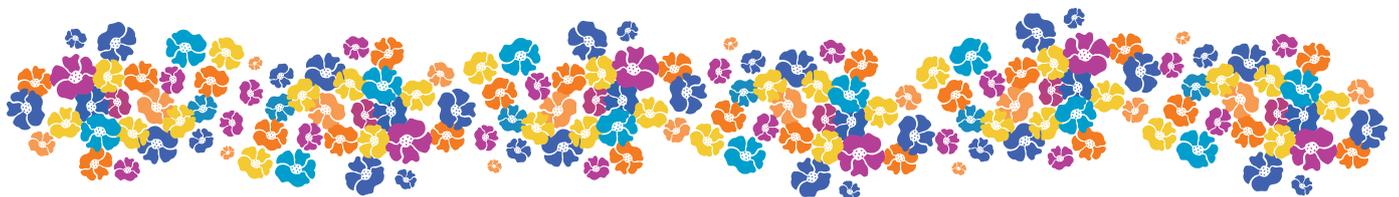
年長児を対象に、ごみの分別とリサイクルについて学ぶ機会をもつことができました。お話の後、子どもたちは自分たちの使った画用紙の切れ端やペットボトルを手にして、「紙はこっちの箱に入れるんだよ。」「ペットボトルはこの箱。」と、関心を持って、区分しています。

最近、子どもたちはリサイクルのマークに興味をもっています。「これはプラスチックだから、このマークだね。」とか、「この缶についているマークはこっちの缶と違う。」と新しい発見もしています。アルミ缶と鉄の缶では分別の仕方が違うことに気づき、他の子に知らせている姿が見られます。

さらに、子どもたちは給食の後に出る食べ残しのごみに関心があるようです。「ごみを少なくするには、食べ物を残しちゃいけないんだよ。」などの言葉が聞かれます。幼稚園の生活の様々な場面を通して、ごみの分別やリサイクルやごみの減量に興味を示しています。

## 牛川東保育園

毎年、この環境教育訪問指導を受けさせていただき、「先生、これはもやすごみだよね!」「これはプラスチックだね!」と生活の中で自然に子どもたちから聞かれるようになり、身近なごみについて意識を持って過ごしている子どもたち。ペットボトル等からボールペンやポロシャツに変身するリサイクルのお話を聞き、「え〜!!」と驚いたり、今年は電気自動車が園庭に停まると、「先生、あれ何?」と興味津々。「あれは悪いガスを出さないんだよ。ガソリンではなく電気で動くんだよ!」とお話を聞くと、子どもたちは驚いた様子。充電する部分を見せてもらったり、マフラーがないのを車の下を覗きこんで見るなど、間近で見られて大喜びでした。ごみに関するだけでなく、自然・環境に目を向ける良い機会になったと思います。



## クリーンアップ大作戦

5月30日(日)に第1回駅前クリーンアップ大作戦、7月24日(土)に豊橋公園クリーンアップ大作戦を実施しました。駅前クリーンアップ大作戦には約160名が参加し、約160kgのごみを回収しました。豊橋公園クリーンアップ大作戦には約150名が参加し、約100kgのごみを回収しました。

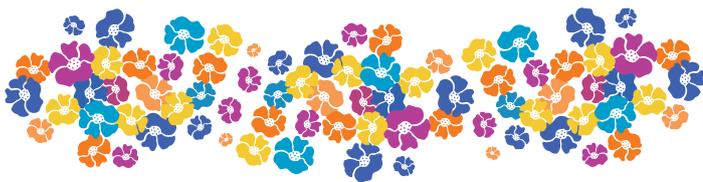
どちらも例年よりも多くの方に参加していただけたため、非常にたくさんのごみを回収することができました。ごみの中には、ペットボトルやタバコの吸殻が多く見られます。一つ一つは小さいですが、ごみが捨ててあると新たなポイ捨てを招くことにも繋がります。

私たちは、これからも清掃活動を続けていきますが、活動を通して捨てるごみの量が減っていくことを願っています。「最近ごみ拾いが楽になったね」という言葉が参加者から出るようになれば、530運動発祥の地にふさわしいまちになることができるのではないのでしょうか。



## 豊橋まつり

10月16・17日、豊橋まつりに出展しました。ブースでは、530運動環境協議会の活動を紹介するパネルの展示や、環境教育ビデオの上映、幼児環境教育の教材を使用した530クイズ(ごみ分別クイズ)を行いました。ブースには多くの家族連れが訪れ、今年は約900名の方にクイズに参加していただきました。



## 春の530運動実践活動

5月30日の「ゴミゼロの日」を中心に、5月29日(土)～6月7日(月)を春の530運動実践活動期間として、全市一斉に530運動を実施しました。春の530運動実践活動では、約400団体で10万人の方に参加していただきました。春の530運動実践活動も今年で35年目を迎えます。このようにたくさんの方が530運動を長い間、広い地域で継続していくことで、530運動に参加したり、実施している姿を見たりする機会が多くなり、市民1人1人がごみを捨てないことの大切さについて改めて考えることにつながっていると思います。今後もこのような活動を大切にしていきたいと思います。

